

2014年8月30日

保護者各位

2014年度第1回保護者セミナー（講演）のご案内

大妻中野中学校・高等学校
校長 宮澤 雅子
父母後援会長 田中 雅敬

初秋の候、父母後援会会員の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申上げます。

7月にご案内した「今年度第1回保護者セミナー（担当：父母後援会文化部）」につきまして、再度、ご案内をいたします。今回のセミナーは、首都大学東京・健康福祉学部・准教授、大谷浩樹（おおたに・ひろき）先生を講師に迎えて、お話を伺います。

大谷先生は、放射線に関する専門家であり、フジテレビやTBSテレビなどでのわかりやすい解説に定評があります。放射線防護及び被ばく管理に関する研究でも著名な方で、特に東日本大震災の原発事故を受けて、専門の立場から様々な研究、活動、助言をされております。震災後、毎週のように福島県へ足を運び、郡山市、南相馬市、飯館村などの農家や現地の住民の方々と対策を練りながら、現地でご自身の目で見て肌で感じながら、活動を続けていらっしゃいます。また、放射性物質の問題について、正しい知識の啓蒙の必要性の観点から、さまざまな学校で生徒、保護者を対象としての講演を精力的に行っております。

今回の本校での講演では、先生のこうしたこれまでの震災後の取り組みについてご紹介するとともに、今後、保護者として、子どもと放射性物質の問題について向き合う際の正しい知識やその対応法について知つておくべきことなどについてお話しいただきます。

先生はこう仰っております。「放射能環境を生きていく私たちにとって、必要なことは科学的知識だけではなく、ひとりひとりが放射能についてどのように不安になっているかを分かち合うことなのです。医療機関での放射線拒否や農作物の風評被害もあり、極度に心配する方を特別視する風潮にもなっています。私も子どもの親として、小さなお子様を持つ父母の方々のご心配は良くわかります。大切なことは、親として子どもの成長を見守り、教育し、そして自らも子どもと共に育っていくことなのです。」

保護者の皆様のご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、9月12日（金）までに生徒を通して、担任の先生に提出下さいますようにお願いします。

また、今回の大谷先生の講演は、これから大人になって活躍する生徒たちにも聞かせたいお話になるかと思います。生徒の皆さんで講演に参加を希望する人も合わせて、下記の申込書を提出ください。

1 日 時: 平成26年9月20日（土）午後2時～4時（質疑応答も含めて4時終了を予定しています）

2 場 所: 本校 COSMOSアゴラ（予定）＊変更の場合は当日、掲示にて案内いたします。

3 講 師: 大谷 浩樹（おおたに・ひろき）先生

4 演 題: 「科学の分野からひとり歩きを始めた放射能」

5 講師略歴: 首都大学東京・健康福祉学部・放射線学科・准教授

日本医学放射線学会、日本腫瘍学会、医学物理学会、日本放射線技術学会、核医学会、日本放射線影響学会、日本保健物理学会、日本保健科学学会（事務局員）、ヨーロッパ放射線学会、日本放射線技師会で活動

以上

キ リ ト リ

参加申込票・平成26年度第1回保護者セミナー（講演会）に参加します。

中・高 年 組 番 保護者氏名 _____

生徒氏名 _____

保護者のみ参加	
生徒のみ参加	
保護者・生徒とも参加	

参加される方は上記のいずれかに○を記入ください。